

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通園通学バス運行業務に要する経費（10010204） 24,797,051円（30,153,497円）

決算書 P282

[保健福祉部 こども課 所管 11,554,000円含む]

〈その他：1,610,000円 一財：23,187,051円〉

\*特定財源積算根拠

- ・負担金：通園バス保護者負担金 260,000円
- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,349,000円
- ・負担金：通学バス保護者負担金過年度分 1,000円

(目的)

統廃合により遠距離通学となった児童を対象に送迎バスを運行し児童の利便性を確保する。

(内容)

飯島小、神大実小、中川小、逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道1,000円/月、往復2,000円/月とする。

(効果)

送迎バスを運行することにより、児童の遠距離通学による身体的負担の軽減と安全の確保を図ることができた。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 11,002,008円（11,836,157円） 決算書 P284

〈一財：11,002,008円〉

(目的)

園児・児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などによる不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

(内容)

学校安全巡回業務委託料 11,002,008円

- ・業務はシルバー人材センターへ委託。
- ・幼稚園1園、小学校13校、中学校4校の計18ヵ所において、日常巡回スケジュール表を作成し固定及び巡回を実施。

※出入管理 ・外来者の受付

・校内での児童生徒のトラブルを発見した際の学校への通報

※巡回 ・園舎、校舎内外の巡回及び幼稚園、学校周辺の巡回

(効果)

園児・児童・生徒の安全を確保し不法行為等による事故を予防し、教育施設の安全性の向上を図ることができた。

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 133,873,485円（130,134,615円） 決算書 P290

〈その他：1,132,520円 一財：132,740,965円〉

\*特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,132,520円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために、各学校への経費を計上し児童の安心した教育環境の整備充実を図るとともに、情緒障害等のある児童の学校生活の支援をする。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員、介助補助員への報酬等 49,506,877円
- ・各小学校の需用費及び通信費等 55,561,773円

- ・複写機リース代等 471,871 円
- ・教材備品の購入 4,968,108 円
- ・日本スポーツ振興センター負担金等 2,521,575 円
- ・学校管理を目的として各小学校へ配当した学校管理費 20,843,281 円  
報償費 6,000 円、需用費 15,903,812 円、役務費 827,149 円、委託料 3,901,778 円、  
原材料費 204,542 円

**(効果)**

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備の充実や、情緒障害等のある児童の学校生活への支援を図ることができた。

**○小学校教育振興に要する経費 (10020201) 5,576,974 円 (5,903,822 円) 決算書 P292**

〈国・県：420,000 円 一財：5,156,974 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 420,000 円

**(目的)**

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

**(内容)**

- ・理科教材備品、国語用、緑化用消耗品費 1,599,577 円
- ・教育振興を目的として各小学校へ配当した教育振興費 3,977,397 円  
報償費 189,074 円、需用費 3,373,108 円、備品購入費 415,215 円

**(効果)**

児童の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

**○要保護・準要保護児童就学援助事業に要する経費 (10020202) 14,769,584 円 (14,119,801 円) 決算書 P292**

〈国・県：19,000 円 一財：14,750,584 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：要保護児童就学援助費補助金 19,000 円

**(目的)**

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

**(内容)**

対象者 245 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

**(効果)**

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な児童への支援を図ることができた。

**○小学校施設管理に要する経費 (10020301) 72,415,810 円 (77,041,570 円) 決算書 P294**

〈その他：300 円 一財：72,415,510 円〉

\*特定財源積算根拠

- ・手数料：各種証明等手数料 (境界立会承諾書) 300 円

**(目的)**

小学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

**(内容)**

・プール関係薬品、プリンター消耗品等	3,517,236 円
・学校パソコン等修繕料	336,097 円
・水質検査、浄化槽検査手数料等	673,340 円
・電気保安業務、警備業務、エレベータ保守等の委託料	15,946,457 円
・電算機器等使用料、校地借上料	51,720,227 円
・各小学校消火器購入費	222,453 円

**(効果)**

小学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

**○小学校施設整備に要する経費 (10020302) 68,821,467 円 (742,434,930 円) 決算書 P296**

〈その他：79,750 円 一財：68,741,717 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：災害共済保険金受入金	79,750 円
-----------------	----------

**(目的)**

小学校施設の整備を必要に応じ実施することで、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

**(内容)**

各小学校の修繕料	25,607,195 円
各小学校の工事請負費	42,777,952 円
各小学校の備品購入費	436,320 円

主な修繕料

・各小学校受水槽修繕	・各小学校プールろ過装置修繕
・各小学校消防設備修繕	・各小学校浄化槽修繕

主な工事

・内野山小学校校舎ベランダ手摺改修工事	・弓馬田小学校プール塗装工事
・弓馬田小学校校庭改修工事	・各小学校遊具改修工事

**(効果)**

小学校施設整備の実施により、児童の安全な学校環境を維持することができた。

**○七重小学校校舎大規模改造事業に要する経費 (10020401) 192,830,000 円 (新規事業)**

決算書 P296

〈地方債：107,100,000 円 その他：50,000,000 円 一財：35,730,000 円〉

＊特定財源積算根拠

・地方債：七重小学校校舎大規模改造事業債	107,100,000 円
・繰入金：公共施設整備基金繰入金	50,000,000 円

**(目的)**

児童・生徒及び教職員の安全確保や災害時の避難所としての機能確保のため、耐震性能を確保し、併せて校舎内外の老朽化対策として、安心して教育が受けられる環境を整備する。

**(内容)**

七重小学校仮設校舎借上料	46,970,000 円
七重小学校校舎大規模改造工事費	145,860,000 円

**○中学校管理運営に要する経費 (10030102) 51,969,753 円 (53,351,193 円) 決算書 P298**

〈その他：549,240 円 一財：51,420,513 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 549,240 円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために各学校への経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員への報酬等 6,547,136 円
  - ・各中学校の需用費及び通信費等 30,205,563 円
  - ・複写機等リース代 107,687 円
  - ・教材備品の購入 2,392,092 円
  - ・日本スポーツ振興センター負担金 1,243,855 円
  - ・学校管理を目的として各中学校へ配当した学校管理費 11,473,420 円
- 需用費 9,244,568 円、役務費 354,532 円、委託料 1,631,696 円、原材料費 242,624 円

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備充実を図ることができた。

○中学校教育振興に要する経費 (10030201) 3,815,874 円 (4,602,834 円) 決算書 P300

〈国・県：273,000 円 一財：3,542,874 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 273,000 円

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品、需用費等 990,022 円
  - ・バス、トラック借上料 235,700 円
  - ・音楽教育交流事業補助金 878,793 円
  - ・教育振興を目的として各中学校へ配当した教育振興費 1,711,359 円
- 需用費 1,321,503 円、役務費 10,000 円、備品購入費 379,856 円

(効果)

生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

○要保護・準要保護生徒就学援助事業に要する経費 (10030202) 20,226,403 円 (19,648,105 円)  
決算書 P300

〈国・県：144,000 円 一財：20,082,403 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：要保護生徒就学援助費補助金 144,000 円

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者 176 名

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

**(効果)**

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な生徒への支援を図ることができた。

**○中学校施設管理に要する経費（10030301） 23,128,432 円（24,994,478 円） 決算書 P300**

〈一財：23,128,432 円〉

**(目的)**

中学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

**(内容)**

・プール関係薬品、プリンター消耗品等	1,303,668 円
・学校パソコン等修繕料	159,566 円
・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料	132,680 円
・電気保安業務、警備業務、エレベータ保守等の委託料	5,592,659 円
・電算機器使用料等	15,775,668 円
・各中学校消火器購入費	164,191 円

**(効果)**

中学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

**○中学校施設整備に要する経費（10030302） 110,469,051 円（396,062,901 円） 決算書 P302**

〈国・県：20,747,000 円 地方債：31,400,000 円 その他：15,597 円 一財：58,306,454 円〉

**\* 特定財源積算根拠**

・国補：学校施設環境改善交付金	20,747,000 円
・地方債：東中学校武道場非構造部材耐震化事業債	15,500,000 円
・地方債：南中学校武道場非構造部材耐震化事業債	15,900,000 円
・諸収入：電気使用料受入金	15,035 円
・諸収入：水道使用料受入金	562 円

**(目的)**

中学校施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

**(内容)**

各中学校の修繕料	9,297,701 円
各中学校の委託料	2,365,000 円
各中学校の工事請負費	98,806,350 円

**主な修繕**

・東中学校ダムウェータ修繕	・岩井中学校プールドア修繕
・南中学校高架水槽・受水槽修繕	・猿島中学校漏水箇所一次修繕

**主な委託**

・東中学校武道場非構造部材耐震化工事監理委託料
・南中学校武道場非構造部材耐震化工事監理委託料

**主な工事**

・東中学校武道場非構造部材耐震化工事費	・東中学校プールブロック塀改修工事費
・南中学校武道場非構造部材耐震化工事費	・南中学校プールブロック塀改修工事費
・猿島中学校校舎屋上防水工事費	・猿島中学校サッシ改修工事費

**(効果)**

中学校施設整備の実施により、生徒の安全な学校環境を維持することができた。

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 10,630,051円（10,251,427円） 決算書 P304

[保健福祉部 こども課 所管 10,505,051円含む]

〈その他：2,404,390円 一財：8,225,661円〉

\* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：幼稚園保育料 611,500円
- ・ 負担金：預かり保育保護者負担金 697,200円
- ・ 負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 8,190円
- ・ 諸収入：幼稚園給食費保護者納付金 1,087,500円

(目的)

幼稚園における適切な健康管理を実施するため、幼稚園医報酬等を計上し園児の安心した教育環境の充実に努める。

(内容)

- ・ 園医、歯科医、薬剤師への報酬 125,000円

(効果)

幼稚園における適切な健康管理を実施し、園児の安心した教育環境の充実に努めることができた。

○幼稚園施設管理に要する経費（10040301） 1,441,379円（1,478,499円） 決算書 P308

〈その他：1,500円 一財：1,439,879円〉

\* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 1,500円

(目的)

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことによって、幼稚園教育の円滑な実施を図る。

(内容)

- ・ 水質検査等手数料及び浄化槽法定検査手数料 61,400円
- ・ 警備業務、浄化槽清掃業務、各幼稚園除草作業 961,696円
- ・ 園地借上料 418,283円

(効果)

幼稚園施設の維持管理が適切に行われ、幼稚園教育を円滑に実施することができた。

○幼稚園施設整備に要する経費（10040302） 40,343,180円（1,204,740円） 決算書 P308

[保健福祉部 こども課 所管 615,600円含む]

〈国・県：5,203,000円 一財：35,140,180円〉

\* 特定財源積算根拠

- ・ 国補：学校施設環境改善交付金 5,203,000円

(目的)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図る。

(内容)

- 各幼稚園の修繕料 18,580円
- 各幼稚園の工事請負費 39,709,000円
- 主な修繕
  - ・ 旧飯島幼稚園園舎ガラス修繕
  - ・ 旧七郷幼稚園給水管修繕
- 主な工事
  - ・ 猿島幼稚園園舎耐震補強工事費
  - ・ 旧神大実幼稚園解体工事費

(効果)

幼稚園施設整備の実施により、園児の安全な幼稚園環境を維持することができた。

○学校保健に要する経費 (10060101) 10,541,876 円 (10,593,346 円) 決算書 P346

〈一財：10,541,876 円〉

(目的)

健康管理を行うための各種検診検査を実施することによって、園児・児童・生徒及び教職員の健康づくりを推進し維持増進を図る。

(内容)

・学校医、学校歯科医、学校薬剤師への費用弁償	1,785,000 円
・需用費	473,143 円
・オージオメーター検査料等	819,072 円
・学校災害賠償補償保険料	295,960 円
・寄生虫、心臓病、尿検査等の委託料	6,488,189 円
・保健室用備品購入	551,362 円
・県学校保健会負担金等	129,150 円

(効果)

各種検診検査を実施することにより、園児・児童・生徒及び教職員の健康保持を図ることができた。

○岩井給食センター運営に要する経費 (10060202) 226,396,579 円 (245,668,103 円)

決算書 P348

〈その他：122,260,893 円 一財：104,135,686 円〉

\*特定財源積算根拠

・諸収入：電気使用料受入金	40,965 円
・諸収入：給食費保護者納付金	120,406,010 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	1,799,448 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	14,470 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	180 日		
年間給食数及び人員	小学校	346,917食	1,993人
	中学校	165,811食	969人
	職員等	58,938食	352人

(効果)

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、食育促進事業、学校訪問等を実施することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

○猿島給食センター運営に要する経費 (10060203) 106,999,621 円 (124,047,125 円)

決算書 P350

〈その他：42,966,780 円 一財：64,032,841 円〉

\*特定財源積算根拠

・諸収入：給食費保護者納付金	42,654,600 円
----------------	--------------

- ・諸収入：給食費保護者納付金過年度分 299,450 円
- ・諸収入：給食用スプーンセット売払金 12,730 円

**(目的)**

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

**(内容)**

年間給食実施日	180 日		
年間給食数及び人員	小学校	114,502食	643人
	中学校	58,807食	333人
	職員等	24,573食	138人

**(効果)**

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、家庭教育学級等に学校訪問し、食育指導等を行い会食することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

**(課題)**

経年劣化による施設や調理機器の修繕が増加しており、計画的な修繕や機器の更新が必要。

**[教育委員会 生涯学習課 所管]**

○社会教育推進に要する経費 (10050102) 2,289,366 円 (2,400,828 円) 決算書 P310

〈一財：2,289,366 円〉

**(目的)**

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

**(内容)**

- ・BSカレッジ (ばんどうシニアカレッジ)
  - 実施回数：前期 5 回、後期 5 回
  - 参加者数：前期 45 名、後期 45 名
- ・作品展
  - 開催期間：令和元年 11 月 15 日～17 日 会場：猿島公民館
  - 入場者数：3,090 名 出品数：1,446 点
- ・花いっぱい花壇コンクール
  - 参加団体数：17 団体 (9 団体・8 小中学校)
- ・成人フェスティバル
  - 開催日：令和 2 年 1 月 12 日
  - 参加者数：446 名 (平成 11 年 4 月 2 日～平成 12 年 4 月 1 日生まれの市内在住・出身者)
- ・中学生学校外ボランティア
  - 活動回数：11 回 登録者数：中学生 94 名
- ・活動団体補助金
- ・海外派遣事業助成金の交付
  - 交付者数：1 名 (国際青少年研修協会主催：イギリス・ジュニア英語研修&ホームステイ)

**(効果)**

各種の講座・事業を通して、多数かつ幅広い年齢層の市民一人一人の生涯学習への意欲を高めることができた。



○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 485,712円（543,740円） 決算書 P312

〈一財：485,712円〉

（目的）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

（内容）

能楽に対する理解を深めるため、子どもから成人を対象に、体験を取り入れた講座を定期的に実施する。

・能楽教室

基本的な謡、所作を学ぶ。5～2月まで開講。毎月第2・第4火曜日・木曜日に実施。

実施回数：40回

参加人数：10人

・能楽鑑賞教室

能楽公演を鑑賞し、能楽についての理解を深め興味関心を持ってもらう。

実施回数：2回（6月25日国立能楽堂、30人参加）（2月24日観世能楽堂、26人参加）

（効果）

能楽を身近な伝統芸能として楽しみながら、異年齢交流と、地域文化向上を図ることができた。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050105） 1,189,605円（837,159円） 決算書 P314

〈国・県：512,000円 一財：677,605円〉

\*特定財源積算根拠

・県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 512,000円

（目的）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に、訪問型支援による、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進する。

（内容）

- ・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、学校や関係団体等との連携・協力の推進を図る。
- ・地域人材を活用した「家庭教育支援チーム」による訪問型の家庭教育支援に取り組む。

（効果）

孤立し、相談することができずにいる保護者の気持ちを支えることで、保護者との良好な関係づくりや進学・学校復帰・欠席の減少等の改善を図ることができた。

○青少年センターに要する経費（10050202） 2,438,586円（2,568,097円） 決算書 P316

〈その他：20,220円 一財：2,418,366円〉

\*特定財源積算根拠

・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 20,220円

（目的）

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

（内容）

- ・青少年相談
- ・青少年の指導（パトロール）

- ・各種イベントにおける健全育成啓発活動

**(効果)**

青少年の健全な育成及び非行の防止に関し、関係機関、団体と緊密な連携を保ち、効果的に活動を推進することができた。

**○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 10,946,371円（12,844,724円） 決算書 P316**

〈国・県：2,787,000円 その他：1,684,000円 一財：6,475,371円〉

**\*特定財源積算根拠**

- ・県補：放課後子ども教室推進事業補助金 2,336,000円
- ・県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 451,000円
- ・負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,684,000円

**(目的)**

放課後や休日に、小学生を対象として子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

**(内容)**

**キッズクラブ**

- ・実施校：七郷小学校、七重小学校、逆井山小学校、沓掛小学校
- ・実施日：各校週1回
- ・登録者数：小学1～6年 七郷小学校42名、七重小学校55名、逆井山小学校5名、沓掛小学校29名
- ・指導者数：主任指導員 4名、指導員 22名

**宿題塾**

- ・実施校：岩井第一小学校、岩井第二小学校
- ・実施日：週5日、月～金（祝日、県民の日、学年末・年始休業日、夏季休業日のうち8月13日から8月16日、冬季休業日のうち12月28日から1月4日までを除く）
- ・実施場所：坂東市岩井4638番地 坂東宿題塾
- ・登録者数：小学4年～6年 岩井第一小学校38名 岩井第二小学校38名
- ・指導員数：主任指導員 1名、指導員 11名

**ばんどうっ子クラブ**

- ・実施回数：7回
- ・参加者数：32名

**(効果)**

子供たちは守られた環境の中で、各種の活動に積極的に参加し、活発にのびのびと学習することができ、健全育成を支援することができた。

**○七五三祝鑑賞会に要する経費（10050204） 655,768円（606,824円） 決算書 P318**

〈一財：655,768円〉

**(目的)**

子どもたちの健全な成長を願い市全体として祝福し、観劇等を通して次代を担う子どもたちに夢と感動を与え、心の教育を目的とする。

**(内容)**

- 開催日：令和元年10月17日 会場：ベルフォーレ
- 参加者数：385名（市内在住・在園5歳児）
- 影絵劇「とべないホテル」（劇団みんな座）

**(効果)**

幼少期の子どもたちに劇場の大ホールでの芸術鑑賞の機会を与え、観劇のマナーと情操教育を推進することができた。

**○わんぱく探検隊に要する経費（10050205） 820,513円（291,912円） 決算書 P320**

〈その他：270,000円 一財：550,513円〉

**\* 特定財源積算根拠**

・ 諸収入：わんぱく探検隊個人負担金 270,000円

**(目的)**

市内の青少年が、大自然の中で相互の交流と協力をしながら、専門家の指導のもとに自給的な生活を工夫し野営生活を行い、自然の中で生き抜く体験をとおして、たくましい心身を育成する。

**(内容)**

実施期間：令和元年8月3日～6日（3泊4日）

参加者数：40名（小学4年～中学3年 27名、協力者2名、指導者11名）

開催地：花見ヶ原森林公園キャンプ場（群馬県桐生市黒保根町下田沢赤面）

**(効果)**

大自然の中で野外生活を体験し、共同生活を協力しながら行うことによって、異年齢間の交流を促進するとともに、困難に立ち向かう勇気や忍耐力、自主性、協調性を養い、たくましく生きる力を育むことができた。

**○文化財保護に要する経費（10050301） 5,278,021円（1,184,076円） 決算書 P320**

〈一財：5,278,021円〉

**(目的)**

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

**(内容)**

・ 無形民俗文化財保存団体補助金（計4団体）

猿島ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、神田ばやし保存会、逆井本村祭ばやし保存会

・ 指定文化財補助金

市指定建造物 延命寺山門修繕事業

市指定天然記念物歓喜寺江戸彼岸桜 折れ枝剪定及び殺菌剤散布事業

**(効果)**

文化財の修理修復事業及び団体への助成等により、有形・無形文化財の保護・保存に努め、市民の文化意識の高揚に役立てることができた。

**○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 2,371,814円（1,219,834円） 決算書 P322**

〈一財：2,371,814円〉

**(目的)**

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘調査・踏査を行う。

**(内容)**

遺跡試掘調査

・ 民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査 23件

(効果)

民間宅地開発等に伴う試掘調査・踏査を行い歴史的遺産である埋蔵文化財を保護した。

○小中学生英語研修に要する経費（10050401） 2,820,567円（3,439,910円） 決算書 P322

〈その他：2,820,000円 一財：567円〉

\*特定財源積算根拠

- ・繰入金：国際交流基金繰入金 2,355,000円
- ・諸収入：英語研修個人負担金 465,000円

(目的)

宿泊研修を通し英語力を高め国際社会に通じる人材の育成を図るとともに、研修終了後も自ら英語学習に研鑽を積み、周囲の英語学習に対する興味関心を高めさせ全体の学習意欲を向上させることを目的とする。

(内容)

国内英語研修施設『ブリティッシュ・ヒルズ』において宿泊研修を行い、レッスンや施設見学を通し、異文化体験や英会話を学習した。

実施期間：令和元年8月9日～12日（3泊4日間）

参加者：小学6年生 15名 中学1～3年生 16名 引率者：5名

(効果)

国際交流・異文化体験の機会を提供し、小中学生の国際的な感覚を養うとともに、他校・他学年との集団生活を通して協調性を身につけることができた。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 488,850,852円（98,544,355円） 決算書 P322

〈国・県：49,700,000円 地方債：253,700,000円 その他：1,488,497円

一財：183,962,355円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（地域生活基盤施設事業）49,700,000円
- ・地方債：都市再生整備事業債 253,700,000円
- ・使用料：行政財産使用料 1,361,834円
- ・使用料：公民館使用料 102,025円
- ・使用料：水道使用量受入金 9,149円
- ・諸収入：電気使用料受入金 14,769円
- ・諸収入：公衆電話使用料 540円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 180円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、岩井公民館施設の整備と利用の促進を図る。

(内容)

- ・需用費 10,453,192円  
消耗品費 384,190円、燃料費 725,184円、食糧費 5,000円、光熱水費 9,224,070円、修繕料 114,748円
- ・役務費 400,597円  
通信運搬費 185,677円、手数料 25,920円、保険料 189,000円
- ・委託料 24,776,714円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
公民館清掃業務委託料	1,118,191	日常清掃・定期清掃年4回・窓ガラス・カーペット・換気扇清掃
自動ドア保守点検委託料	65,400	年2回

放送設備保守点検委託料	201,500	年2回
花壇管理委託料	349,680	年2回
市公共施設管理公社委託料	7,404,624	施設の維持管理
公民館管理委託料	1,808,889	夜間管理160日、昼間管理38日
浄化槽清掃	56,430	
岩井公民館トイレ等改修工 事実施設計業務委託料	1,958,000	岩井公民館トイレ等改修工 事実施設計業務委託料
岩井公民館大規模改修等工 事(第二期)監理委託料	11,814,000	岩井公民館大規模改修等工 事(第二期)監理委託

- ・使用料及び賃借料 166,429円
- ・工事請負費 452,430,000円  
岩井公民館大規模改修等工事(第二期工事)費 452,430,000円
- ・備品購入費 623,920円

(効果)

岩井公民館施設の整備と利用促進に寄与した。

○岩井公民館活動に要する経費(10050502) 1,433,459円(1,599,479円) 決算書P326

〈一財:1,433,459円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、岩井公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

(内容)

- ・報償費 830,000円  
定期学習講座16講座271名、単発学習講座1講座11名
- ・需用費 537,979円  
消耗品費128,788円、食糧費42,231円、印刷製本費366,960円
- ・役務費 41,280円  
通信運搬費18,600円、手数料22,680円
- ・使用料及び賃借料 16,200円
- ・負担金補助及び交付金 8,000円

(効果)

各種講座を通して、市民の学習・交流活動の機会を提供することができた。

また、岩井公民館利用促進に寄与した。

- ・第33回岩井公民館まつり 令和元年7月5日(金)、6日(土)、7日(日)実施  
参加人員 約2,000名

○猿島公民館運営に要する経費(10050503) 10,362,795円(10,426,888円) 決算書P326

〈その他:195,290円 一財:10,167,505円〉

\*特定財源積算根拠

- ・使用料:行政財産使用料 24,000円
- ・使用料:公民館使用料 165,000円
- ・諸収入:電子コピー複写サービス料 6,290円

(目的)

公民館維持管理に支出する経費。施設内外の環境を整え、快適に利用できるようにする。

(内容)

- ・賃金 1,601,400円

- ・需用費 5,486,840 円  
     消耗品費 341,386 円、燃料費 52,000 円、印刷製本費 38,556 円、光熱水費 4,704,702 円、  
     修繕料 350,196 円
- ・役務費 22,000 円
- ・委託料 2,854,099 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
複写機保守点検委託料	11,458	複写機保守点検委託
庭木等管理委託料	991,800	植木芝管理 495,000 駐車場樹木枝おろし 496,800
公民館屋上点検業務委託料	33,000	年 1 回
公民館管理委託料	1,718,841	夜間管理 304 日、昼間管理 70 日
車いす用リフト保守点検委託料	99,000	年 1 回

- ・使用料及び賃借料 398,456 円

**(効果)**

公民館の施設内外の環境を整え、利用する方々が快適な活動運営が出来るように維持管理に努め、多数かつ幅広い年齢層の市民の利用が見られた。

**○猿島公民館活動に要する経費 (10050504) 1,178,238 円 (1,224,562 円) 決算書 P328**

〈一財：1,178,238 円〉

**(目的)**

市民の要望を的確に捉え、効果的な事業を計画し、学習・交流活動・発表の機会を提供。心豊かで生き生きとしたまちづくりを図る。

**(内容)**

- ・報償費 867,000 円  
     定期学習講座 15 講座 223 名、単発・後期学習講座 7 講座 109 名
- ・需用費 100,598 円  
     消耗品費 87,334 円、食糧費 13,264 円
- ・役務費 210,640 円  
     通信運搬費 12,400 円、手数料 9,240 円、保険料 189,000 円

**(効果)**

各種講座を通して、市民の学習・交流活動の機会を提供することができた。

また、猿島公民館利用促進に寄与した。

- ・第 14 回さしま公民館まつり 令和 2 年 2 月 21 日(金)、22 日(土)、23 日(日)実施  
     参加人員 約 400 名 (展示のみ)

**○分館運営に要する経費 (10050505) 11,833,892 円 (12,034,601 円) 決算書 P328**

〈その他：102,384 円 一財：11,731,508 円〉

**\* 特定財源積算根拠**

- ・使用料：行政財産使用料 71,900 円
- ・使用料：神大実分館使用料 2,200 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 9,000 円
- ・諸収入：電気売払収入 19,284 円

**(目的)**

市民の多様化する学習意欲に対応するため、神大実分館施設の整備と利用の促進を図る。

**(内容)**

- ・報酬 6,374,000 円

- ・需用費 2,047,956 円  
 消耗品費 203,999 円、燃料費 523,659 円、食糧費 3,240 円、光熱水費 1,075,978 円、  
 修繕料 241,080 円
- ・役務費 452,180 円  
 通信運搬費 205,680 円、手数料 57,500 円、保険料 189,000 円
- ・委託料 2,890,905 円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
神大実分館施設管理業務委託料	2,046,470	夜間管理 303 日、昼間管理 114 日
自動ドア保守点検委託料	65,400	年 2 回
分館清掃業務委託料	413,900	定期清掃年 6 回、窓ガラス
分館警備業務委託料	313,920	25,920 円×6 月、26,400 円×6 月
除草庭木管理委託料	36,832	
複写機保守点検委託料	14,383	@ ¥3.6×枚数

- ・使用料及び賃借料 68,851 円

(効果)

神大実分館の施設整備と利用促進に寄与した。

○分館活動に要する経費 (10050506) 3,185,144 円 (3,161,500 円) 決算書 P330

〈一財：3,185,144 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設し、また、地域づくりのために活動している分館に対し助成等を行う。

(内容)

- ・報償費 956,160 円  
 定期学習講座 16 講座 200 名、単発学習講座 9 講座 245 名
- ・役務費 18,984 円  
 通信運搬費 18,984 円
- ・負担金補助及び交付金 2,210,000 円 (分館補助金)

(効果)

神大実分館の公民館講座を開設し、多様化・高度化するニーズに対する地域主体の学習環境づくりに寄与した。また、分館の活動を支援することにより、地域づくりに寄与することができた。

○コミュニティセンター運営に要する経費 (10050601) 5,437,017 円 (7,506,357 円)

決算書 P330

〈その他：209,330 円 一財：5,227,687 円〉

\* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 120,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 89,120 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 210 円

(目的)

市の文化体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、潤い及び活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設の整備や備品の充実を図る。また、センターの環境整備に努める。

(内容)

- ① コミュニティセンター施設の整備と利用の促進

②各コミュニティセンターの環境整備

③地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。

- ・ 需用費 2,982,927 円  
     消耗品費 79,768 円、燃料費 123,040 円、光熱水費 1,942,759 円、修繕料 837,360 円
- ・ 役務費 242,990 円  
     通信運搬費 216,990 円、手数料 26,000 円
- ・ 委託料 1,099,160 円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
昇降機設備保守点検委託料	695,856	新町コミセン
清掃業務委託料	167,400	
自動ドア保守点検委託料	32,700	蕙打コミセン
除草庭木管理委託料	203,204	

- ・ 使用料及び賃借料 1,111,940 円

(効果)

各コミュニティセンターの施設整備と利用増進に寄与し、活動を支援した。

○逆井城跡公園管理に要する経費 (10050701) 9,179,187 円 (11,665,752 円) 決算書 P332

〈その他：28,236 円 一財：9,150,951 円〉

\* 特定財源積算根拠

- ・ 諸収入：電気使用料受入金 28,236 円

(目的)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・ 需用費 858,562 円  
     消耗品費 26,454 円、燃料費 79,500 円、光熱水費 450,652 円、修繕料 301,956 円
- ・ 役務費 62,988 円  
     通信運搬費 40,848 円、手数料 22,140 円
- ・ 委託料 5,327,237 円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
施設管理業務委託料	4,830,437	庭園内樹木刈込、樹木消毒・剪定、トイレ清掃 除草作業、開閉業務、公園内外の巡回警備等
警備業務委託料	222,360	機械警備
樹木伐採委託料	117,040	樹木伐採
トラクター保守点検委託料	71,000	トラクター保守点検
遊具点検委託料	86,400	遊具点検

- ・ 工事請負費 2,860,000 円 (井楼矢倉補強改修工事)
- ・ 原材料費 70,400 円 (川砂購入)

(効果)

公園を良好に保つことができた。また、桜が咲く時期やまつり開催時などには多くの人が訪れ楽しみ、市民が郷土の歴史及び自然に親しむ憩いの場として役立っている。

[教育委員会 国体・五輪・スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費 (10060301) 13,473,581 円 (14,937,798 円) 決算書 P354

〈その他：10 円 一財：13,473,571 円〉



＊特定財源積算根拠

・諸収入：中学校部活動強化支援事業補助金預金利子

10 円

(目的)

小中学校体育連盟の活動に対し、負担金及び補助金を交付することによりその活動を活発にし、生涯スポーツの動機付けを行う。

(内容)

小中学校体育連盟において、各種競技の市長杯大会や市中学校総合体育大会の開催及び県西・県大会への参加助成や市内小学校の陸上記録会を開催した。また、関東大会以上の大会に参加した学校に補助金を交付した。さらに運動部活動を強化、支援するために補助金を交付した。

(効果)

小中学生の競技力向上と競技人口の増大、生涯スポーツへの動機付けに効果があった。

○社会体育振興に要する経費（10060302） 21,460,163 円（20,737,352 円） 決算書 P354

〈その他：3,300,000 円 一財：18,160,163 円〉

＊特定財源積算根拠

・繰入金：地域振興基金繰入金

3,300,000 円

(目的)

市民の健康増進・維持に役立つ、誰もが手軽に始められるスポーツの普及啓発や日頃の練習成果を発揮するスポーツ大会を開催する。また、健康増進と体力の向上、スポーツを通じて地域住民が親睦を深めるためにマラソン大会、体育祭の開催やスポーツ教室を開催することにより将来継続して実施できる程度の技術の向上と競技人口の増大を図りつつ、生涯にわたって健康で充実した生活を送れるようにする。

(内容)

- ・生涯スポーツ推進員、スポーツ推進委員の設置
- ・各種近隣大会の開催及びスポーツ教室の実施
- ・体育協会、スポーツ少年団への活動補助
- ・第 29 回坂東市いわい将門ハーフマラソン大会参加状況 (R1)

部 門	申込者数	当日受付者数	完走者数	完走率
ハーフ一般	4,045 人	3,553 人	3,367 人	94.7%
10km 一般	958 人	881 人	816 人	92.6%
5km 一般	629 人	582 人	538 人	92.4%
5km 中学生	375 人	369 人	311 人	84.2%
3km 小学生	230 人	206 人	194 人	94.1%
1.2km 親子ペア	578 人	562 人	532 人	94.6%
合 計	6,815 人	6,153 人	5,758 人	93.5%

- ・スポーツ教室

参加状況 11 教室 416 名

教 室 名	参加人数
グラウンド・ゴルフ	17 名
トレーニングマシン講習会	174 名
バランスコンディショニング・チェア	26 名

バランスコンディショニング・ヨガ	30名
ボディメイキング	17名
レディース&ジュニアゴルフ	10名
らくらく筋トレ&ストレッチ	25名
健康ボウリング	20名
初心者ゴルフ	6名
骨盤たいそう	30名
スキー・スノーボード	61名

・猿島地域体育祭

参加者数 競技係員 201名  
選手数 2,250名

成績

	優勝	準優勝	第3位
行政区対抗総合の部	川端行政区	西坪行政区	前山行政区

(効果)

レクリエーション大会やスポーツ大会を実施し、市民の体力づくりや健康増進に寄与した。また、マラソン大会の実施により、全国各地から参加者を得て市民と参加者との交流や坂東市のPRに貢献した。

○国民体育大会に要する経費(10060303) 46,986,903円(23,200,251円) 決算書 P358

〈国・県：20,700,000円 その他：11,713,578円 一財：14,573,325円〉

\*特定財源積算根拠

- ・県補：国民体育大会運営交付金 20,700,000円
- ・諸収入：いきいき茨城ゆめ国体守谷市・常総市・坂東市実行委員会負担金清算金 11,713,578円

(目的)

第74回国民体育大会の開催に向けて、市民一人ひとりが国体の開催を誇りに思い、市民総参加の下、記憶に残る大会となるよう準備を進めるとともに、国体を契機とした市民協働の推進・スポーツ活動の普及推進を図る。

(内容)

- ・守谷市・常総市・坂東市合同の国体実行委員会による開催事業
- ・第74回国民体育大会に向けた市民協働推進事業  
(児童・生徒による競技会観戦、おもてなし料理のふるまい、スポーツ・レクリエーション教室の開催)

(効果)

第74回国民体育大会ハンドボール競技会を開催し、ボランティア活動、選手・観客等へのおもてなしなどの市民運動、学校応援観戦、ハンドボール教室の開催によるスポーツ活動の普及推進に寄与した。

○屋内体育施設運営に要する経費(10060401) 148,040,482円(33,212,596円) 決算書 P358

〈国・県：4,232,000円 地方債：83,600,000円 その他：3,466,195円 一財：56,742,287円〉

\*特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金(住宅・建築物安全ストック形成事業) 4,232,000円
- ・地方債：猿島体育館大規模改修事業債 83,600,000円
- ・使用料：行政財産使用料 18,395円
- ・使用料：体育館使用料 3,298,850円

・使用料：武道館使用料 148,950円

雨天時でも使用できる屋内体育施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

・需用費 3,778,728円（消耗品費160,382円、燃料費1,203,210円、光熱水費1,664,955円、修繕料750,181円）

・役務費 374,784円（通信運搬費374,784円）

・委託料 15,770,480円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
放送設備保守点検委託	180,940	総合体育館放送設備保守点検
清掃業務委託	3,806,339	総合体育館・猿島体育館 日常清掃及び定期清掃
樹木管理委託	292,015	猿島体育館等 周辺樹木管理
体育施設管理委託	6,140,746	総合体育館・猿島体育館等 体育施設管理
空調設備保守点検委託	235,440	総合体育館・猿島体育館 空調設備保守点検 年2回
猿島体育館大規模改修工事監理委託	5,115,000	工事監理業務

・使用料及び賃借料 599,240円 (単位：円)

事業名	使用料	内容
リースマット等使用料	584,695	総合体育館・猿島体育館・猿島武道館
NHK放送受信料	14,545	放送受信料

・工事請負費 125,413,750円 (単位：円)

事業名	工事請負費
猿島体育館大規模改修工事	125,114,000
総合体育館外周路外灯設置工事	299,750

・備品購入費 2,103,500円 (単位：円)

事業名	金額	内容
総合体育館シューズボックス購入	1,336,500	玄関にシューズボックスを設置
猿島体育館バレーボール支柱購入	627,000	猿島体育館改修に伴い支柱購入
柔道タイマー購入	99,000	総合体育館武道場に設置
ビックファン購入	41,000	トレーニング室に設置

(効果)

体育館・武道館の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 29,404,321円（27,932,935円） 決算書P360

〈その他：5,366,950円 一財：24,037,371円〉

\*特定財源積算根拠

・使用料：行政財産使用料 240,000円

- ・使用料：野球場使用料 850,200 円
- ・使用料：テニスコート使用料 2,158,500 円
- ・使用料：運動公園使用料 50,600 円
- ・使用料：緑のスポーツ広場使用料 1,040,400 円
- ・使用料：グラウンドゴルフ場使用料 1,027,250 円

(目的)

屋外体育施設（運動公園、野球場、テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・需用費 7,554,142 円（消耗品費 239,978 円、燃料費 38,880 円、光熱水費 5,739,700 円、修繕料 1,535,584 円）
- ・役務費 133,222 円（広告料 10,800 円、手数料 122,422 円）
- ・委託料 7,801,499 円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
放送設備保守点検委託	178,760	岩井球場 放送設備保守点検 年2回
清掃業務委託	596,520	岩井球場・猿島球場 日常及び定期床・窓清掃
樹木管理委託	4,563,520	猿島球場・生子運動公園 沓掛球場・内野山運動公園 芝・除草等
夜間照明施設保守点検委託	195,717	猿島球場 夜間照明施設保守点検
グラウンドゴルフ場管理委託	2,074,982	グラウンドゴルフ場 管理委託
案内サイン設置委託	140,160	案内サイン設置委託
浄化槽清掃委託	51,840	岩井球場

- ・使用料及び賃借料 4,512,458 円 (単位：円)

事業名	使用料	内容
仮設トイレ借上	516,660	駒跂グラウンドゴルフ場
土地借上料	3,995,798	駒跂グラウンドゴルフ場、 猿島球場

- ・工事請負費 9,262,000 円 (単位：円)

工事名	工事請負費
岩井球場内野整備工事	1,980,000
猿島球場内野整備工事	4,697,000
岩井球場受変電設備改修工事	2,585,000

- ・原材料費 141,000 円（川砂購入費）

(効果)

屋外体育施設の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費（10010302） 29,516,573 円（27,937,671 円） 決算書 P284

[教育委員会 学校教育課 所管 4,445,087 円含む]

〈国・県：2,954,118 円 その他：1,500,000 円 一財：25,062,455 円〉

\*特定財源積算根拠

・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金	1,695,600 円
・県補：理科教育設備整備費等補助金	472,000 円
・県委：学びの広場サポートプラン事業委託金	404,500 円
・県委：オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金	287,939 円
・県委：学校体育研究推進校事業委託金	45,000 円
・県委：幼児教育に関する実践的調査研究事業委託金	49,079 円
・繰入金：地域振興基金繰入金	1,500,000 円

① 教科書関連事業 1,487,196 円（3,922,100 円）

(目的)

- ・小中学校の児童生徒の教育指導に必要な教師用教科書並びに指導書を整え、教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

- ・主な事業経費は、おおむね4年に一度の教科書採択替えによる教師用教科書及び指導書等の購入で、教科指導の充実に図る。令和元年度は、市内小中学校に教師用教科書及び指導書を購入した。

(効果)

- ・教師用教科書は、児童生徒と同じものを使い、教科指導上の効果があがった。
- ・指導書に記載されている、それぞれの分野における様々な解説や用語集、ワークシート等を活用することで、教科の学習をより深く児童生徒に理解させることができた。
- ・指導書を活用することで、授業中の児童生徒への学習支援を、より効果的に進めることもできた。
- ・教師が教科書、指導書を有効に活用し、児童生徒一人一人にあった個に応じた学習を進め、確かな学力を身につけさせることができた。

② 魅力ある学校づくり推進事業 1,401,300 円（540,000 円）

(目的)

- ・各小学校及び中学校区において、「居場所づくり」と「絆づくり」を行うことにより、児童生徒が「学校が楽しい」「みんなと何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよくわかる」と感じるような魅力ある学校づくりを推進し、不登校・いじめの未然防止を図る。

(内容)

- ・各学校において、児童生徒が学校や学級の人間関係を円滑にしていくための学級アセスメントテストを実施した。

(効果)

- ・一人一人の児童生徒の学校生活の満足感や学級集団の雰囲気等を担任が把握し、学級経営に生かすことができた。

③ 原子力・エネルギー教育支援事業 1,695,600 円（1,609,200 円）

(目的)

- ・教材・教具等の活用によって、生徒の原子力及びエネルギーに関する基礎知識を普及させることを目的とする。

(内容)

- ・再生エネルギー実験セット等を活用してのエネルギーについての学習

(効果)

- ・各種実験セットの教材・教具を活用することによって、新エネルギーに対する生徒の理解を深めることができた。

④ 学びの広場サポートプラン事業 404,500円 (140,400円)

(目的)

- ・小学校4・5年生を対象として、算数の内容を系統的にまとめた学習教材を使用し、補足的な学習の場を充実することにより四則計算等の知識・技能の定着を図ることを目的とする。
- ・中学校1・2年生を対象として、基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材等を活用し一人ひとりの基礎学力の定着を図ることを目的とする。

(内容)

- ・サポーター派遣の希望のあった小学校第4・5学年の学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣して、教員と共に児童の学習を支援する。学習内容は、小学校第1学年から該当学年1学期までの計算問題等で、県作成の学習教材を活用して行う。
- ・サポーター派遣の希望のあった中学校に対して、1・2年生の学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣し、教員と共に生徒の学習を支援する。学習内容は、県が作成した基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材を活用する。

(効果)

- ・個別指導が充実し、自分のつまずきに気付いたり、既習内容を思い出したりしながら、少しずつステップアップすることができた。
- ・苦手な問題を繰り返し解くことによって、正答率が上がり、計算力の向上が見られた。
- ・サポーターの児童生徒に対する積極的な関わりにより、課題に意欲的に取り組むようになった。また、課題を解決していく中で、課題の達成感や今後の向上心につなげることができた。

⑤ 学力向上推進事業委託料 9,321,935円 (6,300,000円)

(目的)

- ・授業でICT機器を活用し、児童が主体となる深い学びを伴う授業の実現を図る。
- ・教員がプログラミング教育を展開していくうえで必要となる支援を行う。

(内容)

- ・PC教室、普通教室、特別教室、体育館など、学校の環境に合わせて授業に必要な各種準備を行う。
- ・インターネットを利用した「調べ学習」等を実施する際、調べるテーマに応じた最適なサイトの検索、およびリンク集の作成を要望に応じて行う。
- ・児童向け操作説明書の作成、掲示物の作成を支援する。
- ・学習支援ソフト、校務支援システム、プログラミングに関する研修を行う。
- ・学校Webページ制作及び更新を支援する。
- ・トラブル窓口として、その場で処理できる内容のトラブルについては、解決を支援する。

(効果)

- ・ICT支援員が配置されたことにより、授業にICTを積極的に活用するようになった。
- ・ICTを活用した授業を取り入れることにより、児童の学習に対する意欲や興味・関心が高まり、主体的な学びを促すことができた。

○外国語指導助手配置に要する経費 (10010306) 47,153,400円 (46,278,000円) 決算書 P288  
(一財：47,153,400円)

(目的)

- ・小学校における外国語活動の充実に努めるとともに、外国語活動に対する興味・関心を高め

外国人との交流を通してコミュニケーションの素地づくりの推進を図る。

- ・中学校における英語教育の充実に努めるとともに、実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。
- ・小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、外国人指導助手が授業に参加することにより、国際理解教育や人権教育の充実に努めることを目的とする。

#### (内容)

- ・小学校13校に対し9名配置する。
  - ア 学習指導要領に基づく、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案、環境整備の援助をする。
  - イ 小学校における外国語活動で、歌や、チャンツ、ゲーム、スモールトークなど、英語の楽しさが味わえるような活動をする。
  - ウ 学校の主催する秋祭り、運動会、卒業式等へ参加する。
  - エ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
  - オ 小学校教職員に対する研修を行う。
- ・中学校4校に対し4名を配置する。
  - ア 学習指導要領に基づく年間指導計画、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案をする。
  - イ 中学校における英語の授業のウォーミングアップ、導入、ドリル、コミュニケーション活動、日本人教師とのインタラクションなどを工夫して行う。
  - ウ 中学校における英語教育で使用する教材研究と教材作成及び教材の提供をする。
  - エ 学校の主催する文化祭、体育祭、卒業式等へ参加する。
  - オ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
  - カ インタラクティブフォーラム、スピーチコンテスト参加生徒の練習を補助する。
  - キ 中学校教職員に対する研修を行う。
  - ク 幼稚園、認定こども園へ訪問し、園児とのふれあいを行う。

#### (効果)

- ・ネイティブの発音に触れることができ、コミュニケーション能力の育成が図れている。
- ・小学生から、ALTと自然にコミュニケーションを図ることができるため、中学校英語教育との接続が図れている。
- ・外国人と接することにより、自分と異なる文化や考えを尊重する心が育ち、国際理解教育の充実に努めている。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費（10010307） 4,170,000円（4,164,000円）

決算書 P288

〈一財：4,170,000円〉

#### (目的)

- ・学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図る。

#### (内容)

- ・指導課内に学校図書館支援センターを設置する。
- ・各校に1名、学校図書館協力員を配置する。
  - ア 学校図書館担当教諭の指導のもと、学校図書の本の整備や学校図書館環境の充実に努める。
  - イ 読み聞かせや図書紹介など、学校図書館を活用した学習活動への協力を行う。
- ・支援スタッフによる巡回指導を行う。
  - ア 学校図書館支援センター事務局との連携のもと、各校の学校図書館担当教諭、協力員へ

の指導助言を行う。

(効果)

- ・全ての小・中学校に学校図書館協力員を配置するとともに、協力員をサポートする巡回指導員として支援スタッフを派遣することで、学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図ることができた。

○TT特別配置事業に要する経費(10010309) 15,143,278円(13,667,792円) 決算書P290  
(一財:15,143,278円)

(目的)

- ・県及び国の加配措置のない小中学校、並びに複式学級のある学校に対して、TT非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図ることを目的とする。

(内容)

- ・加配措置のない小規模校(七重小、弓馬田小、飯島小、神大実小、中川小、長須小、生子菅小)並びに複式学級のある学校(内野山小)に対し、TT非常勤講師を派遣する。また、学力向上に課題のある学校に対し、必要に応じてTT非常勤講師を派遣する。

(効果)

- ・該当校において、児童一人一人にきめ細かな学習指導を実施することができた。

[教育委員会 市民音楽ホール 所管]

○市民音楽ホール運営に要する経費(10050901) 173,759,225円(64,575,705円) 決算書P338  
(その他:111,376,597円 一財:62,382,628円)

\*特定財源積算根拠

- ・使用料:音楽ホール使用料 4,375,037円
- ・繰入金:地域振興基金繰入金 7,000,000円
- ・繰入金:公共施設整備基金繰入金 100,000,000円
- ・諸収入:電子コピー複写サービス料 1,560円

(目的)

本市における芸術・文化活動の拠点として、優れた音響を誇る音楽ホールで、施設の長所を生かした個性ある事業の展開を図るために、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供し、市民の文化意識の高揚と心豊かな市民生活に寄与する。

(内容)

- ・音楽ホール利用可能日数 250日 使用日数 190日 稼働率 76%
- ・需用費 16,347,240円
  - 消耗品費 698,595円 燃料費 1,377,368円 食糧費 6,804円
  - 印刷製本費 30,240円 光熱水費 12,227,037円 修繕料 2,007,196円
- ・役務費 885,267円
- ・委託料 25,009,094円 (単位:円)

委託名	委託料	内容
清掃業務委託	6,871,395	日常清掃(毎日)・定期清掃(年8回)
施設設備管理業務委託	7,172,200	施設管理(年12回)
市公共施設管理公社委託	1,443,000	芝・樹木の管理(年間)
舞台保守管理業務委託	3,120,800	吊物(年4回)音響(年1回) 照明設備の保守(年1回)
自動ドア・エレベーター 保守管理業務委託	951,352	自動ドア(年4回) エレベーター(年12回)



ピアノ保守管理業務委託	471,240	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務委託	969,010	「森からの手紙」(年4回)全戸配布
施設監視カメラシステム 保守管理業務委託	272,500	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去委託	440,000	山林の除草、下草と古木伐採(年1回)
樹木管理委託	433,400	アトリウム及び山林樹木の枝剪定
複写機保守点検委託	4,197	複写機保守(年3回)
舞台音響設備改修工事監理委託	2,860,000	舞台音響設備改修工事監理

・使用料及び賃借料 2,674,969円

電算機器使用料 45,360円  
土地借上料(3件分) 2,095,679円  
放送受信料 37,980円  
リースマット使用料 495,950円

・工事請負費 119,192,000円

空調設備改修工事費 2,592,000円  
舞台音響設備改修工事費 116,600,000円

・備品購入費 1,965,600円

施設用備品購入費 1,965,600円

・負担金補助及び交付金 7,685,055円

公立文化施設協議会負担金 43,000円  
文化振興事業団補助金 7,642,055円

文化芸術事業等を実施し、市民文化の向上及び振興を図るとともに、豊かな市民文化の創造に寄与することを目的に年10本の自主事業に取り組んだ。

(効果)

市民の芸術文化活動の拠点として、様々なジャンルの催し物を実施し好評を得ている。市民の多様な活動の場にも安全・安心な施設として利用され、市民文化の高揚が図れた。

## [教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 10,572,254円(10,163,562円) 決算書P334

〈その他:26,580円 一財:10,545,674円〉

\*特定財源積算根拠

・諸収入:電子コピー複写サービス料 10,780円  
・諸収入:図書館利用カード再発行手数料 15,800円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館 日数	貸出 点数	貸出 者数	予約 点数	レファレンス サービス	複写 枚数	WEB 貸出 延長	WEB 予約 点数
4月	25	10,514	2,673	168	135	196	278	233
5月	26	10,005	2,591	135	160	177	201	208
6月	25	9,396	2,793	163	259	112	239	170
7月	26	12,511	3,740	196	263	122	273	267
8月	27	21,694	4,666	171	305	70	322	343
9月	16	7,257	2,018	115	140	50	188	160
10月	24	9,010	2,707	161	206	57	236	163
11月	25	8,938	2,591	147	233	60	208	148
12月	22	10,500	2,355	119	185	25	266	175
1月	22	9,473	2,374	181	199	34	217	187
2月	23	9,438	2,785	174	148	49	246	216
3月	25	10,326	2,912	180	184	126	290	242
合計	286	129,062	34,205	1,910	2,417	1,078	2,964	2,512
1日平均		451	120	7	8	4	8	7

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

・毎週土曜日開催（幼児・児童対象）	42回	523人参加
・毎週水曜日開催（乳幼児・保護者対象）	35回	256人参加
(2) 絵本の世界を楽しむ会（幼児・児童対象）	3回	77人参加
(3) こども映画会（幼児・児童対象）	2回	301人参加
(4) 図書館探検隊（児童対象）	1回	15人参加
(5) 人形劇（幼児・児童対象）	1回	152人参加
(6) きせつのおりがみ会（幼児・児童対象）	1回	18人参加
(7) 朗読おはなしの森（一般対象）	1回	58人参加
(8) おひろめBOOKS（一般対象）	6回	18人参加
(9) 読み聞かせ技法講座（一般対象）	1回	61人参加
(10) ブックスタート（猿島図書館共同事業）	12回	287人参加
(11) 夏休み読書マラソン（猿島図書館共同事業）	1回	1,391人参加
(12) 出張おはなし会（保育所・幼稚園・小学校対象）	6校	
(13) 職場体験・インターンシップ・職場実習受入	4校	
(14) 図書館来館・見学（小学校等）	10校	

(効果)

利用者がインターネットで予約や貸し出し延長ができるなど利便性を高め、様々な催し物の開催、学校等との連携により、市民の読書環境意欲の向上につながった。また、ブックスタート事業により、乳児期からの読書の楽しさや絵本を介しての親子のふれあいを認識してもらい、乳幼児の健全な育成を支援することができた。

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 7,032,676円（7,121,785円） 決算書 P336

（一財：7,032,676円）

(目的)

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

(内容)

図書館資料購入点数及び蔵書点数 (単位：点)

	購入点数	蔵書点数
図書資料 (一般・児童・紙芝居)	3,645	133,395
視聴覚資料 DVD	47	1,155
〃 ビデオ	0	1,220
〃 CD	57	5,787
〃 カセットテープ	0	919
計	3,749	142,476

雑誌 50 誌

新聞 8 紙

(効果)

幅広い分野の資料を様々な媒体で収集するとともに、市民の要求に応じた資料を収集することで情報の提供が図れた。

○猿島図書館運営に要する経費 (10050804) 1,226,342 円 (1,460,040 円) 決算書 P336

〈その他：4,600 円 一財：1,221,742 円〉

\* 特定財源積算根拠

・ 諸収入：図書館利用カード再発行手数料 4,600 円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館日数	貸出点数	貸出者数	予約点数	レファレンスサービス	複写枚数
4 月	26	6,498	1,565	78	59	82
5 月	20	5,226	1,157	51	85	16
6 月	26	5,854	1,611	57	92	95
7 月	26	6,378	1,870	80	77	89
8 月	27	8,051	2,174	88	107	41
9 月	25	6,331	1,577	53	61	13
10 月	25	4,988	1,406	68	40	10
11 月	26	5,270	1,491	49	76	40
12 月	23	5,892	1,255	51	42	31
1 月	23	5,682	1,326	65	41	42
2 月	24	5,198	1,514	58	54	40
3 月	26	5,714	1,519	70	66	75
合計	297	71,082	18,465	768	800	574
1 日平均		239	62	3	3	2

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

・ 毎週土曜日開催（幼児・児童対象）	39 回	274 人参加
・ 毎週木曜日開催（乳幼児対象）	28 回	82 人参加
・ 特別企画	4 回	128 人参加

(2) 名作映画会

4 回 972 人参加

(3) 出張おはなし会（保育所・幼稚園・小学校対象）

5 件

(4) 職場体験・実習受入

4 件

(5) 図書館来館・見学（小学校等）

5 件

(効果)

各種催し物の開催を通じて、市民が読書や文化活動に関心をもつ機会を提供し、図書館利用へとつなげることができた。また、ボランティアと共に催し物などを行い、中学生の職場体験や高校生のインターンシップを受け入れることで、図書館活動に対する理解を深めた。さらに学校との連携を強化することで団体貸出など読書環境の向上につながった。

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 6,006,321 円（5,996,739 円） 決算書 P338

〈一財：6,006,321 円〉

(目的)

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

(内容)

図書館資料購入点数及び蔵書点数		(単位：点)	
		購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）		2,414	110,275
視聴覚資料	DVD	28	908
〃	ビデオ	0	2,560
〃	CD	37	4,055
計		2,479	117,798

雑誌購入 86 誌

新聞購入 9 紙

(効果)

利用者が求める図書資料の提供が図れた。基本的図書に重点をおいて購入し、資料の重複購入がないよう各図書館の特徴を生かしながら資料整備をすすめることができた。また、資料館の企画と合わせた資料を収集・提供するなど、坂東郷土館ミュージズとして利用者へのサービスの相乗効果を得ることができた。

[教育委員会 資料館 所管]

○坂東郷土館ミュージズ管理に要する経費（10051001） 24,568,467円（18,791,762円）

決算書 P342

〈その他：127,380円 一財：24,441,087円〉

\*特定財源積算根拠

- ・使用料：郷土館使用料 30,250円
- ・使用料：行政財産使用料 84,100円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 7,720円
- ・諸収入：公衆電話使用料 5,310円

(目的)

利用者に安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

(内容)

資料館と図書館を併せたミュージズ全体の施設維持管理費

- ・需用費 9,161,141円
- ・役務費 46,367円
- ・委託料 8,074,695円

(単位：円)

委託名	委託料	内容
天体望遠鏡保守点検委託	308,000	本体・光学系統の定期検査調整
天体観測ドーム清掃委託	213,640	駆動部清掃点検・調整等
清掃業務委託	2,139,554	日常清掃、前庭・池清掃等
自動ドア保守点検委託	183,120	定期点検調整
樹木等管理委託	512,040	剪定、草刈り、薬剤散布
樹木伐採委託	70,600	倒木処理等
エレベーター保守点検委託	967,920	点検調整、遠隔監視
特定建築物環境衛生管理委託	299,750	空気環境測定、害虫駆除
空調等自動制御装置保守点検委託	654,000	中央監視自動制御機器点検調整
特殊建築物定期報告調査委託料	993,600	建築基準法により3年毎調査報告
複写機保守点検委託	17,071	
池ろ過装置保守点検委託	65,400	
空調設備改修工事実施設計委託料	1,650,000	改修工事実施設計

- ・使用料及び賃借料 914,264円

(単位：円)

リースマット等使用料	374,999	マット・モップ、消臭機器
防犯カメラシステム使用料	518,400	
印刷機使用料	20,865	

- ・工事請負費 6,372,000円  
空調等中央監視装置更新工事

(効果)

施設・設備の適正な管理に努めることによって、利用者の安全性、快適性が確保できた。

○資料館運営に要する経費（10051002） 6,899,007円（7,376,804円） 決算書 P344

〈一財：6,899,007円〉

(目的)

郷土の歴史や文化、芸術作品に触れる機会を提供するなど、身近に文化的環境を用意することで、住民の文化意識の向上を図り、郷土への理解と関心を高める。

(内容)

◇企画展示

- (1)企画展「郷土のアスリートたち～忘れ得ぬ興奮と感動の瞬間～」

平成31年2月23日(土)～5月19日(日)

郷土ゆかりのスポーツ選手の活躍や市内で開催されたスポーツイベントを中心に、体育施設の整備に係るエピソードや前回・今回の茨城国体やオリンピックなどを交え、坂東市のスポーツの歩みを紹介した。

- (2)企画展「絵図・古地図で読み解く村の姿」

令和元年6月8日(土)～7月28日(日)

市内に残る江戸時代の村絵図や明治・大正・昭和期の地図・古写真等を通して、郷土の景観の変遷や地域開発の歴史を紹介した。

- (3)企画展「魅惑の切り絵アート ―現代切り絵作家秀作展―

令和元年8月3日(土)～9月16日(月・祝)

茨城県内在住の切り絵作家の作品を中心に展示し、繊細にして細密な「切り絵芸術」の魅力を紹介した。

- (4)企画展「描かれた仏たち～日本画家・田中嘉三、あや絵作家・川崎是空～」

令和元年10月12日(土)～12月27日(金)

厳粛で清澄な空気感漂う日本画を描いた田中嘉三と独創的で華麗な彩色を放つあや絵を制作した川崎是空の仏画作品を展示し、二つの技法で描かれた仏たちを紹介した。

- (5)企画展「飯沼廻りの天神信仰」

令和2年2月22日(土)～7月5日(日)

※新型コロナウイルス対策による休館及び5月17日(日)から会期延長

飯沼耕地の周囲に分布する天満宮・天神社や地域にのこる伝統行事、伝承を展示し、坂東市周辺地域の天神信仰を紹介した。

◇ロビー展示

「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

令和元年7月20日(土)～9月1日(日)

「地球環境世界児童画コンテスト」優秀作品から各国の子どもたちの絵を展示した。

◇所蔵美術品展示

二世五姓田芳柳をはじめ横山大観、下村観山、木村武山などの郷土ゆかりの作家の日本画・洋画・版画・陶磁器などの作品を展示した。

令和元年6月8日(土)～7月28日(日)「錦絵・陶磁器作品を中心に」

◇展示室・ギャラリーの貸出し

- (1) 第29回 日新会書展 令和元年9月28日(土)～10月3日(木)

- (2) 先生たちの美術展8 令和2年1月12日(日)～2月9日(日)

- (3) 第5回 坂東ひな飾り展 令和2年2月9日(日)～3月7日(土)

◇所蔵資料の貸出し等

- (1)江戸文化歴史検定協会 書籍『新江戸百景めぐり』掲載

「平親王将門」画像データ貸出し

- (2)八千代町歴史民俗資料館 八千代町古文書クラブ会報『ふるさと』第16号掲載

杵掛香取神社本殿画像データ貸出し

- (3)坂東市社会科副読本改訂会議 小学校社会科副読本掲載

写真画像データ、岩井市勢要覧(1996年・2003年)貸出し

- (4)旬編集室りっか JR東日本発行『大人の休日倶楽部』12月号掲載

錦絵「前太平記文巻川合戦」撮影・画像使用

「平将門坐像」、錦絵「平親王将門」画像データ貸出し

- (5) 取手市埋蔵文化財センター 『広報とりで』 11月号の「ふるさと探訪」掲載  
錦絵「藤白川合戦之図」画像データ貸出し
- (6) ㈱NEXT EP テレビ東京番組「旅スルおつかれ様～ハーフタイムツアーズ」  
錦絵「平親王将門」画像データ貸出し
- (7) (公社) 日本山岳会 同主催「エベレスト登頂 50周年記念展」  
㈱山と溪谷社 雑誌「山と溪谷」令和2年4月号掲載  
木村勝久氏撮影エベレスト登頂関連資料（ポジフィルムなど） 28点

◇天体観望

- (1) 天体講座            9回実施        167名参加
- (2) 太陽観望           10回実施      172名参加

◇ミュージアムまつり 令和2年2月22日(土)、23日(日)  
新型コロナウイルス対策のため中止となった。

(効果)

展覧会等の開催により、市民をはじめ来館者の皆様に秀逸な芸術文化に親しむ機会を提供することができ、展示内容を編集して刊行した図録等もおおむね好評だった。

また画像データの提供や研究者への協力依頼が続いており、所蔵資料や成果に定評がある。

郷土の歴史や文化を紹介することで、住民の郷土に対する理解を深める助力となるとともに天体講座による天文・宇宙への興味・関心の高揚に資することができた。